

手をつなぐ

題字 藤本利夫書

〈1988年7月9日創刊〉
 発行2018年5月1日 〈毎月1日発行〉
滋賀県民主教育研究所
 〒520-0052大津市朝日が丘1丁目
 11-3 教育文化会館2F
 TEL & FAX 077-525-5364
 教育110番 077-523-3715
 eメールshiga.minken@gmail.com
 HP:http://shiga-minken.jimdo.com/
 振替口座番号(会費振込にご利用ください)
 ①ゆうちょ銀行/記号番号01070-5-40576
 ②滋賀銀行本店営業部/普通口座511256
 加入者(口座)名 滋賀県民主教育研究所

私たちは変わった

—2015年の1月—

松尾隆司 (戦争法の廃止を求める)

日吉中学校区住民の会・事務局長)

2015年7月15日の暑い昼下がり、

緊迫する情勢の中、私たちは顔をつき

合わせていた。そのとき『戦争法案』

が衆議院で強行採決されたという知ら

せがはいった。私たちは、すぐその場

で、反対運動を組織していくことを確

認し、『戦争法案の廃案・撤回を求め

る日吉中学校区・住民の会』をたちあ

げた。事務局もつくり、いわゆる総が

かり行動を始めた。

一気に、『戦争法反対』の世論を高

めなければならぬ。私たちは徹底し

て街に出て直接訴えた。毎日、9時30

分から11時まで、坂本、下阪本、日吉

台、雄琴の各小学校のある地域を順番

に、宣伝カーで訴えながら走り回り、

途中5か所でスポット宣伝、11時には

JR比叡山坂本駅前の交差点に集まり、

11時20分まで、駅前の人やドライバー

に訴えるというかつてない活動を展開

していった。

来る日も来る日も、雨の日も風の強

い日も取り組んだ。

安倍政権が『戦争法案』を国会に上

程して以降、9月19日までに、『住民

の会』の訴えは、実に63日間、訴えた

回数308回、延べ参加人数2238

人に達した。私たちはまるで、何かに

魅入られたように、街に出て訴え続け

た。

全国でも国会前の12万人集会、全国

1000ヶ所宣伝など、空前の運動が

湧き起こっていった。国民の市民革命

を思わすような大反対運動の中、安倍

政権は完全に行き詰まり、9月19日未

明、またしても、暴力的に戦争法案を

強行採決した。

9月19日の朝、

「国民の声を無視する安倍政権は直ち

に退陣させましょう」

と訴える私たちに、駆け寄ってきた女

性が

「どうしたら安倍政権の暴走は止めら

れるの?」

と泣かんばかりに訴えてきた。
「主権者は国民です。いっしょに声を
あげましょう」
と私は応えた。

車を運転できる人、スタンディング
の好きな人、カンパ集めの得意な人、
マイクで訴えたい人、準備や片づけ、
周りの人を連れてくるのが得意な人、
仲間の中にいることの好きな人、70歳
を越してはじめて原稿を書きマイクを
もって街角で訴えたTさんやKさんな
ど、年齢も性格もすべてが異なる15
0人を超える住民が、この運動に直接
参加してきた。一人ひとりが新しい自
分を見つけ、そのことにまた、一人ひ
とは驚いた。

私たちは「主権者」になったのであ
る。私たちは変わった。主権者私たち
の運動は3年目に入っている。
(まつおたかし)

《 今月の紙面 》

- ・私たちは変わった—2015年のこ
と—/ 松尾隆司……………P 1
- ・教職員の働き方は今どうなって
いるか/井上 博人……………P2・3
- ・教育のつどいのまとめより 滋賀
の特別支援教育/川村和人…P4・5
- ・中学校を卒業前に子どもたちに伝
えたいこと/土屋知代……………P6・7
- ・【今学校で】どうなんだ、学び合
い学習 /山川真……………P 8